

介護老人保健施設オアシス21 看護師主任 横田 千春

功 績	新型コロナウイルス感染防止のため、「利用者さんによる感染対策委員会の活動」を主体的に実施し、不安解消や、感染対策を利用者さん自らの社会参加活動として実施するなど、利用者さんの生きがいづくりに展開した功績。
推 薦 者	オアシス看護師長 三上久美子
推 薦 理 由	これらの活動で、オアシス21では感染ゼロの継続のなか、入退所がスムーズになり超強化型老健の基準を再びクリアできています。また、利用者さんの中で「怖くて家に帰れない」という不安もあるなか、この危機をチャンスにかえ利用者さんへの生きがいづくりへと展開した功績はとて大きいと考え、理事長賞へ推薦いたします。ご家族からも安心してお任せできるという声もいただいております。

内 容

道内は新型コロナウイルス感染が2月から流行し近隣老健でのクラスター発生など、早期に感染対策を講じなければなりませんでした。入所している利用者さんの不安は大きく、入退所の停滞からの在宅復帰ストップなど、経営の危機にもつながり始めていました。そのなか、感染対策委員である横田看護主任を中心に新型コロナウイルス対策マニュアル作成と施設内感染対策を行っていましたが、利用者さんの「この世の中どうなるんだろう。怖くて家に帰れない。」等の不安な声を多く聞かれるようになっていました。

そこで、利用者さんによる「利用者感染対策委員会」を立ち上げ毎週水曜日に委員会活動を開始。手作りマスクづくり、ウェスづくり、感染症の勉強会、利用者さん向け感染防止パンフレット作成などを実施。利用者さんのMさんには会長に就任してもらい、Tさんは婦人部長など社会的役割も担っていただき、不安な気持ちに対して自ら感染対策ができるようなマインドの方向転換に成功。活動中は真剣でも笑顔がみられ、委員会の最後には会長の励ましの言葉で気持ちを1つにでき、まさに利用者さん含めるONEチームとして活動することができました。

このM会長の在宅復帰をきっかけに、スムーズな入退所ができるようになり再び超強化型老健の基準をクリアできています。